



平成 21 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 アサヒホールディングス株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 寺山 満春
 (コード番号 5857 東証第 1 部)
 問 い 合 せ 先 取締役財務担当 田辺 幸夫
 (TEL.03-6270-1833)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 12 日に公表しました、平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の連結業績予想、および平成 22 年 3 月期通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）
 （単位：百万円、%）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|--------|------------------|
| 前回発表予想 (A) (平成 21 年 5 月 12 日発表) | 36,000 | 1,600 | 1,600 | 900 | 円 銭 27 94 |
| 今回修正予想 (B) | 35,800 | 2,600 | 2,600 | 1,500 | 46 56 |
| 増 減 額 (B-A) | △200 | 1,000 | 1,000 | 600 | — |
| 増 減 率 | △0.6% | 62.5% | 62.5% | 66.7% | — |

2. 通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）
 （単位：百万円、%）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) (平成 21 年 5 月 12 日発表) | 75,000 | 4,000 | 4,000 | 2,200 | 円 銭 68 29 |
| 今回修正予想 (B) | 76,000 | 5,400 | 5,400 | 3,000 | 93 12 |
| 増 減 額 (B-A) | 1,000 | 1,400 | 1,400 | 800 | — |
| 増 減 率 | 1.3% | 35.0% | 35.0% | 36.4% | — |

3. 修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、貴金属リサイクル事業分野における、インジウム及び銀の回収量は計画を上回り、プラチナの回収量はほぼ計画通りとなりましたが、金及びパラジウムの回収量が計画を下回り、第2四半期連結累計期間の売上高は前回予想値を若干下回る見込みとなりました。しかしながら、金及びインジウム以外の各金属の平均販売単価が前回業績予想時の想定を上回って推移したこと、金属相場上昇による在庫評価損失の減少、全社的コスト削減の効果等により、第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回予想値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

(2) 通期連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

通期の業績につきましては、景気の先行きについて予断を許さない状況にありますが、貴金属リサイクル事業分野における、全金属の平均販売単価が当初の想定を上回って推移する見通しであること、金属回収量が徐々に回復基調にあること、および全社的コスト削減に一層注力すること等により、通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

1株あたりの配当予想（中間25円、期末25円）につきましては、変更ありません。

なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、景気、金融動向をはじめ様々な要因によって変動することがあります。

以上